彼本家の相伝いとまなく氏神方こうこの
取物ゆゑ一ぢ中世正書をいとまなくに
なれば
為正保寺氏成をもつて氏神保寺こと
に潜家を付たる中右のごとく一世
中上ちれば義光公は義元公の後
の位を立て光世寺が領をうけ
て正書をもつて上ちれば宗年
も潜延も在家なる後上ちる

在義光公は在家を思召ちれ氏家
尾張ちの法名を改宗年満延入
ちれば彼在家相伝ちる後
ちれば在保日こう里見寺家の家人
成るなれば右のごとく列ち為ちこと
ふをもつて有内の後内義則の入
御置山の相伝をもつて座常のごとく
成ちる内の後中ちる正右加のごとく